

事業名	当初予算額 (前年度予算額)	説明
<p>【環境政策課】</p> <p>環境政策推進費</p>	<p>29,682 (37,890)</p> <p>繰 1,000</p> <p>⊖ 28,682</p>	<p>持続可能な社会づくり推進のための取組を実施する。</p> <p>①② 1 滋賀の環境人育て推進事業 1,000 「持続発展教育（ESD）に関するユネスコ世界会議」の開催にあわせて、県内の環境学習リーダーおよび世界会議に参加した指導者との交流機会等を創出し、持続可能な地域づくりやネットワーク形成を図る。</p> <p>② 2 体系的な環境学習推進支援事業 1,714 幼児の自然体験型環境学習や小学校等におけるエコ・スクールの実践等を支援するなど、体系的な環境学習の展開を図る。</p> <p>③ 3 放射性物質拡散シミュレーションによる地域防災計画改定支援事業 6,950 シミュレーションモデルを用いて原子力発電所事故発生時の放射性物質の動向を詳細に予測し、モニタリングのあり方の検討やモニタリング計画の改定に寄与する。</p>

事業名	当初予算額 (前年度予算額)	説明
試験研究費 (琵琶湖環境科学研究センター)	425,872 (107,444)	<p>琵琶湖環境科学研究センター第4期中期計画に基づき、水環境等の継続的なモニタリングを実施するとともに、政策課題への対応を目的とし、琵琶湖と滋賀県の環境についての試験研究を推進する。</p> <p>1 試験研究の推進 381,370</p> <p>①重(1) 水系・生物の「つながり」の再生に関する研究 (資一琵琶環1) 26,591</p> <p>琵琶湖流域における喫緊の課題である「在来魚介類の減少」に対して、県立試験研究機関が連携し、水系や餌環境のつながりの視点から、その減少要因の解明と在来魚介類の復活に向けた政策提案を行う。</p> <p>(2) 新水質実験調査船の整備 323,000</p> <p>水質モニタリングと調査研究の効率化、高度化を図るため、老朽化の著しい2隻の調査船を集約し、環境に配慮した1隻の調査船を整備する。</p>
	国 4,000	
	財 207	
	繰 94,663	
	諸 2,500	
	起 290,700	
	⊖ 33,802	

事業名	当初予算額 (前年度予算額)	説明
管理運営費 (琵琶湖博物館)	307,843 (280,781) 使 35,656 繰 3,800 諸 10,048 〇 258,339	琵琶湖博物館の管理運営を行う。 1 広報企画調整費 3,800 移動博物館展示キットを活用し、琵琶湖淀川流域の各地や東海地方で展示やワークショップを実施することにより、琵琶湖博物館への誘客を図る。
調査・資料収集事業費 (琵琶湖博物館)	158,204 (112,259) 使 30,524 繰 9,185 諸 58,552 〇 59,943	琵琶湖博物館の中長期基本計画に基づき、幅広いテーマで研究・調査に取り組むとともに、その成果の発信、博物館資料としての活用、水族資料の管理等を行う。 1 研究調査の実施 81,372 琵琶湖の生成や琵琶湖と人々の関わりに関する研究に取り組むとともに、琵琶湖地域の自然、歴史、暮らしの研究・調査を総合的に推進する。

事業名	当初予算額 (前年度予算額)	説明
展示事業費 (琵琶湖博物館)	125,656 (94,124)	研究・調査の成果や地域に根ざした身近な話題を材料とし、人と自然の関わり等について展示を行う。
	使 65,197	1 企画展示の開催 9,816 企画展示「魚米之郷ー太湖・洞庭湖と琵琶湖の水辺の暮らしー」を開催する。
	財 760	
	寄 2,000	2 展示交流空間再構築事業 57,699 平成 25 年度に策定に向けて検討を進めている「新琵琶湖博物館創造基本計画」に基づき、第 1 期分として C 展示室・水族展示リニューアルにかかる展示・建築設計業務等を行う。
	起 42,700	
	⊖ 14,999	
情報交流事業 (琵琶湖博物館)	32,447 (34,644)	図書室の運営、観察会や体験教室の開催など、情報交流事業を行う。
	使 982	重 1 交流・サービス事業 5,100 博物館機能を活用し、県民、企業、団体等と協働して、みんなで琵琶湖のを感じ考える交流機会を提供し、住民各層と琵琶湖との各種交流イベントなどを実施する。
	寄 320	
	諸 631	
	⊖ 30,514	

事業名	当初予算額 (前年度予算額)	説明
<p>【温暖化対策課】</p> <p>再生可能エネルギー 導入推進費</p>	<p>428,597 (436,945)</p> <p>財 1,012</p> <p>繰 427,585</p>	<p>再生可能エネルギーの導入・普及の推進を図るため、重点的な取組を進める。</p> <p>1 個人用既築住宅太陽光発電システム設置推進事業 50,310 家庭部門での温室効果ガス排出量削減のため、個人用既築住宅への太陽光発電システムを設置する者に対して支援する。</p> <p>② 個人用住宅太陽光発電・コージェネ普及促進事業 (資一琵琶2) 15,328 家庭部門でのエネルギー効率を向上するため、個人用住宅への太陽光発電システムの設置と併せて、コージェネシステムを設置する者に対して支援する。</p> <p>3 公共的施設等再生可能エネルギー導入推進事業 361,947 再生可能エネルギー等の地域資源を活用した環境先進地域の構築のため、市町や民間事業者等が実施する防災拠点等への再生可能エネルギー等の導入を支援する。</p>

事業名	当初予算額 (前年度予算額)	説明
地球温暖化対策推進費	<p>32,372 (35,256)</p> <p>国 500</p> <p>財 1,170</p> <p>○ 30,702</p>	<p>滋賀県低炭素社会づくりの推進に関する条例および滋賀県低炭素社会づくり推進計画に基づき、低炭素社会の実現に向けた総合的な取組を実施する。</p> <p>重1 地球温暖化対策推進事業 12,895 市町等と連携した節電・省エネ提案会の実施や、滋賀県地球温暖化防止活動推進センターの普及啓発事業を推進する。</p> <p>2 滋賀県低炭素社会づくり条例推進事業 1,517 条例の円滑な推進を図るとともに、特に優れた取組を行った県民、事業者等に対して顕彰を実施する。</p> <p>重3 低炭素社会実現に貢献する事業者評価推進事業 6,750 条例に基づく計画書制度に位置付けている、創エネ・省エネ製品の生産等を通じて温室効果ガス排出削減に貢献する事業活動の支援や、事業者の事業活動における自社の温室効果ガス排出削減の推進を図る。</p> <p>重4 低炭素社会づくり学習支援事業 2,000 学校や地域において、低炭素社会の実現に向けた環境学習の推進を図る。</p> <p>新重5 低炭素社会づくり先端的取組普及事業 2,391 滋賀県低炭素社会づくり推進計画の「まちと建物」分野等における県内の先端的な取組事例を収集・広報する。</p>

事業名	当初予算額 (前年度予算額)	説明
<p>【琵琶湖政策課】</p> <p>琵琶湖総合保全対策費</p>	<p>121,351 (134,399)</p> <p>国 43,497</p> <p>繰 53,163</p> <p>⊖ 24,691</p>	<p>琵琶湖の総合保全の推進に必要な調査・事業を実施するとともに、琵琶湖再生の方向性等についての検討を進める。</p> <p>1 琵琶湖総合保全対策費 100,224</p> <p>(1) 早崎内湖再生事業 97,413 早崎内湖再生事業の推進に必要な生物環境調査、排水ポンプ実施設計等を実施する。</p> <p>(2) 湖沼水質保全計画（流出水対策等）推進事業 1,275 赤野井湾流域において水質調査等を実施するとともに、計画の進行管理のための赤野井湾流域流出水対策推進連絡会を開催する。</p> <p>② マザーレイクフォーラム推進事業 2,000 多様な主体が思いと課題を共有し、団体・地域・分野を超えたつながりを育むとともに、マザーレイク21計画の進行管理および評価・提言を行う場となるマザーレイクフォーラムを推進する。</p> <p>③ 湖沼に関する国際協力と情報発信事業（資-琵琶湖3） 4,697 イタリアで平成26年9月に開催される第15回世界湖沼会議において、琵琶湖の経験を発信し、世界の湖沼問題の解決に向けて国際貢献を行うとともに、世界の湖沼関係者との交流を図り、情報入手やネットワークの強化等を行う。</p>

事業名	当初予算額 (前年度予算額)	説明
		<p>④^新④^重 琵琶湖の総合保全に向けての総合的・学際的な調査検討 9,059</p> <p>平成19年度から実施してきた、水質汚濁メカニズム解明調査の成果として、新たな指標を確立し、目標値の設定等を行う。</p> <p>また、水質と生態系の関係解明と評価手法の構築を目的とした調査を進める。</p> <p>⑤^重 取り戻せ！つながり再生モデル構築事業 2,180</p> <p>マザーレイクフォーラムびわコミ会議において示された〈森・川～琵琶湖〉〈水田・内湖～琵琶湖〉のつながりの再生の必要性を受け、具体的な地域において、人と生きもの、人と人とのつながりの視点も含め、つながりの再生に向けた取組のモデルを構築する。</p>

事業名	当初予算額 (前年度予算額)	説明
ヨシ群落保全事業費	<p>27,751 (29,735)</p> <p>国 6,750</p> <p>寄 10,400</p> <p>○ 10,601</p>	<p>琵琶湖のヨシ群落を持つ多様な機能が健全な形で発揮されるよう、ヨシ群落保全条例およびヨシ群落保全基本計画に基づき、適切な保全策を講じる。</p> <p>1 ヨシ群落保全管理事業 25,400 かつてのヨシ群落の形状を取り戻すため、ヨシ群落の再生・保全事業を実施する。</p> <p>2 ヨシ群落維持再生事業 2,000 ヨシ群落を衰退させる原因となる湖辺に生育する巨大化したヤナギの伐採等の維持管理を実施する。</p>
水草刈取事業費	<p>184,434 (202,259)</p> <p>財 9,528</p> <p>繰 143,000</p> <p>○ 31,906</p>	<p>水草の大量繁茂が生活環境や生態系などに深刻な影響を与えているため、水草の表層刈取りや根こそぎ除去を実施する。また、刈り取った水草は農地で有効利用し資源循環を図る。</p> <p>1 水草刈取事業 41,000 夏季の水草異常繁茂による航行障害や悪臭などの生活環境への悪影響を軽減するため、緊急性や公共性の高いところから重点的に表層部の刈取りを実施する。</p> <p>2 水草対策事業 114,000 水草の異常繁茂による湖流の停滞、湖底の泥化など自然環境や生態系への悪影響を改善するため、南北方向に根こそぎ除去を実施する。</p> <p>重3 南湖中央部水草除去事業 10,000 ホンモロコが南湖東岸の産卵繁殖場から北湖まで移動できるよう南湖中央部で水草を根こそぎ除去し、ホンモロコのにぎわいを取り戻す。</p> <p>重4 赤野井湾水質改善事業 19,000 赤野井湾で拡大しているハス群落を根こそぎ除去し、停滞している湖水の流れを回復し水質を改善する。</p>

事業名	当初予算額 (前年度予算額)	説明
琵琶湖レジャー対策費	26,003 (25,801)	<p>琵琶湖のレジャー利用の適正化に関する条例に基づき、琵琶湖での適正なレジャー利用を推進し、環境負荷の低減を図る。</p>
	使 1,000	1 プレジャーボートの航行規制 7,902 航行規制水域の指導監視と取締りを湖岸、湖上から行う。
	寄 200	2 適合原動機搭載艇表示制度の徹底 640 適合原動機の使用と適合証表示制度の徹底を図る。
	繰 300	3 外来魚のリリース禁止 11,199 ボックス、いけすでの回収を行うとともに、県内や下流府県の小中学生を対象としたびわこルールキッズ事業を実施し、外来魚のリリース禁止の普及啓発を行う。
	○ 24,403	4 琵琶湖レジャー陸上監視・指導補助員設置事業 4,654 湖岸においてレジャー利用の啓発を行い、適合証表示の情報収集や指導監視を行う。

事業名	当初予算額 (前年度予算額)	説明
<p>【循環社会推進課】</p> <p>循環型社会形成推進費</p>	<p>52,950 (64,560)</p> <p>財 605</p> <p>繰 21,410</p> <p>○ 30,935</p>	<p>廃棄物の発生を抑制するとともに、発生した廃棄物については再利用するなど、廃棄物を資源として活用するための施策を推進する。</p> <p>1 産業廃棄物発生抑制等推進事業 47,733</p> <p>(1) リサイクル製品認定事業 1,345 リサイクル製品認定制度や認定された製品の普及促進を図る。</p> <p>(2) 産業廃棄物減量化支援事業 15,080 産業廃棄物の減量化および資源化を促進するため、施設整備や研究開発のための経費に対して支援を行う。</p> <p>② 廃棄物処理計画策定基本調査事業 2,659 県内の産業廃棄物処理状況等を調査し、それを基にした発生・処分動向予測を行う。</p>
<p>散在性ごみ対策事業費</p>	<p>20,586 (18,859)</p> <p>○ 20,586</p>	<p>滋賀県ごみの散乱防止に関する条例の趣旨徹底を図るとともに市町や関係機関と連携した散在性ごみ対策を実施する。</p> <p>1 美化推進対策事業 1,075</p> <p>(1) 淡海エコフオスター事業 1,075 道路、河川、湖岸等の公共的場所で美化清掃活動を行うボランティア団体に対して支援を行う。</p> <p>② 琵琶湖岸漂着物対策支援事業 1,980 琵琶湖岸漂着物の発生状況や原因等を把握するための調査を行うとともに、ボランティア団体等が美化清掃活動ができる仕組みづくりやネットワーク化を検討する。</p>

事業名	当初予算額 (前年度予算額)	説明
生活排水対策事業費	<p>19,148 (18,486)</p> <p>⊖ 19,148</p>	<p>生活排水に係る対策として、浄化槽の設置および適正な維持管理を推進する。</p> <p>1 生活排水対策推進事業 18,956</p> <p>(1) 浄化槽効率化検査推進事業 4,150 効率化検査方式による法定検査を推進するとともに、効率化検査の精度確保を図るため、法定検査の指定検査機関である公益社団法人滋賀県生活環境事業協会に対して支援を行う。</p>
産業廃棄物対策事業費	<p>1,591,480 (474,748)</p> <p>使 26,295 繰 16,811 起 1,360,900 ⊖ 187,474</p>	<p>産業廃棄物の適正処理を推進するため、処理業者や排出事業者に対する監督、指導等を行うとともに、産業廃棄物の不適正事案に対して、迅速かつ厳正な対応を行い、県民の安全で快適な生活環境を保全する。また、アール・ディエンジニアリング産業廃棄物最終処分場問題の解決のための取組を実施する。</p> <p>1 産業廃棄物適正処理対策事業 19,246 産業廃棄物の処理状況を把握し、産業廃棄物処理業者への適正処理に関する指導・啓発等を行う。</p> <p>2 産業廃棄物処理施設等監視指導事業 4,375 産業廃棄物処理施設等に対する立入検査等を行うことで監視指導を行う。</p> <p>3 最終処分場特別対策事業 1,524,703 旧アール・ディエンジニアリング産業廃棄物最終処分場からの生活環境保全上の支障やおそれを除去するための対策工事等を実施する。</p> <p>(1) 最終処分場支障除去対策工 1,523,637 支障等除去のための対策工事を実施するとともに、既存水処理施設の管理や地下水モニタリング調査等を行う。</p>

事業名	当初予算額 (前年度予算額)	説明
		<p>4 産業廃棄物不法投棄防止対策事業 13,238</p> <p>(1) 監視通報体制事業 7,768 休日を含む夜間・早朝時間帯の業者委託によるパトロールに加え、地域住民など多様な主体との協働を活かした総合監視体制を整備する。</p> <p>(2) 地域協働原状回復事業 1,395 地域住民が主体となって産業廃棄物の不法投棄現場を原状回復する場合に支援する。</p>
環境事業公社等事業 促進費	<p>885,015 (1,104,622)</p> <p>⊖ 885,015</p>	<p>財団法人滋賀県環境事業公社が設置する公共関与による産業廃棄物管理型最終処分場（クリーンセンター滋賀）の円滑な運営を図る。</p> <p>1 財団法人滋賀県環境事業公社出えん金 880,623</p>
<p>【下水道課】</p> <p>汚水処理施設整備促進事業費</p>	<p>79,828 (101,068)</p> <p>⊖ 79,828</p>	<p>市町が実施する汚水処理施設整備事業等に対して助成を行う。</p> <p>1 汚水処理施設整備接続等交付金 67,711 公共用水域の水質保全を図るため、汚水等の汚濁負荷削減を目的とした事業を実施する市町に対して支援を行う。 (大津市、彦根市、長浜市、近江八幡市、草津市、守山市、甲賀市、野洲市、高島市、東近江市、米原市、日野町、竜王町、多賀町)</p>

事業名	当初予算額 (前年度予算額)	説明
<p>【森林政策課 ・ 森林保全課】</p> <p>琵琶湖森林づくり事業費</p>	<p>1,607,662 (1,579,262)</p> <p>国 177,880</p> <p>財 359</p> <p>繰 774,623</p> <p>⊖ 654,800</p>	<p>琵琶湖森林づくり基本計画に基づき、琵琶湖森林づくり県民税充当事業として、環境を重視した森林づくりと県民協働による森林づくりを実施する。</p> <p>1 陽光差し込む健康な森林づくり事業 540,117 森林の公益的機能を高めるため、環境林の整備や農業用水等の重要な区域における除間伐の実施のほか、特定鳥獣保護管理計画に基づく個体数調整を行う。</p> <p>(1) 環境林整備事業 140,000 (2) 農地漁場水源確保森林整備事業 205,800 (3) 森林動物対策事業 (資一琵琶環4) 117,090</p> <p>2 長寿の森奨励事業 15,160 手入れの行き届いた長伐期林に誘導するため、森林を適切に管理するための活動を支援する。</p> <p>3 森林を育む間伐材利用促進事業 54,000 間伐材の搬出・利用による森林資源の循環利用拡大を推進するため、間伐材の仕分け、搬出路の開設や高性能林業機械の利用に対する支援を行う。</p> <p>4 里山リニューアル事業 65,360 荒廃している里山を早急に整備し、里山環境の復元を行うとともに、県民が森林に親しみやすい場所とするため、市町が実施する森林の整備を支援する。</p> <p>5 協働の森づくりの啓発事業 15,648 「協働の森づくり」の実践と定着を図るため、森林の価値や森づくりの必要性を普及啓発するとともに、企業の森づくり活動や林業関係者から県民に向けた情報発信を支援する。</p>

事業名	当初予算額 (前年度予算額)	説明
		<p>6 みんなの森づくり活動支援事業 5,123 市町と森林所有者および里山保全グループが協働で行う里山づくりや、流域の森林づくりのあり方を議論し、実践する流域づくり委員会の活動を支援する。</p> <p>7 未来へつなぐ木の良さ体感事業 156,408 県産材（びわ湖材）の利用に対する県民、事業者、市町の理解促進と利用拡大を図るため、住宅や公共施設の木造化・木質化をはじめ、新たな用途開発、産地証明等の取り組みに対して支援する。</p> <p>8 森林環境学習「やまのこ」事業 100,687 小学校4年生を対象に森林環境学習を実施する。</p>
森林動物対策事業費	<p>13,703 (13,620)</p> <p>繰 3,110</p> <p>⊖ 10,593</p>	<p>特定鳥獣保護管理計画に基づき、有害鳥獣対策を総合的に実施し、農林水産業被害等の軽減を図る。</p> <p>1 森林動物対策事業補助金（資-琵琶4） 12,110</p> <p>(1) ニホンザル対策事業 7,500 市町等が実施する個体数調整への助成</p> <p>重(2) 琵琶湖北部カワウ等対策事業 3,610 琵琶湖北部地域でのカワウ等による被害対策として実施する個体数調整、営巣妨害等に助成</p> <p>重(3) 新規コロニー等拡大防止カワウ対策事業 1,000 新たに発生したコロニー（営巣地）等において、営巣および繁殖の抑制のための捕獲に助成</p>

事業名	当初予算額 (前年度予算額)	説明
林産物生産流通振興 対策費	5,685 (3,758) 使 827 繰 4,000 ⊖ 858	① 1 林業・木材産業流通コーディネーター設置事業 4,000 県産材の利用拡大と安定供給体制の構築を推進するため、滋賀県 森林組合連合会木材流通センターの需給調整機能の強化に不可欠 な流通コーディネーター設置に対して支援する。
湖国のみどりづくり 推進事業費	2,781 (67,770) 国 1,000 ⊖ 1,781	①② ① 水源林保全等検討事業 (資-琵琶湖5) 1,281 琵琶湖の再生を図るうえで最も重要な水源林を健全に維持保全 し、将来世代に引継ぐ必要があることから、水源林保全等の検討に 必要となる県民フォーラムや市町との意見交換会を開催し、専門知 識や情報を収集する。
森林整備加速化基金 事業費	354,171 (278,827) 財 838 繰 353,333	森林整備の加速化と森林資源を活用した林業・木材産業等の再生を図 るために森林整備加速化・林業再生基金を活用して事業を実施する。 ① 1 木造公共施設等整備事業 60,000 県産材の需要拡大により、県産材の利用促進と林業・木材産業の活 性化を図るため、木造公共施設等の建築を支援する。 ② 2 木材加工流通施設整備事業 181,000 多様な製材品需要に対応できる県産材の加工や安定供給体制の構 築に向けて、木材加工施設の整備を支援する。 3 路網整備事業 39,000 森林組合等において、間伐材の搬出に必要な路網整備を行う。

事業名	当初予算額 (前年度予算額)	説明																					
造林公社運営費	2,388,406 (2,404,254) ⊖ 2,388,406	(一社)滋賀県造林公社に対し、管理運営および森林整備に要する経費について出資金を支出するとともに、(株)日本政策金融公庫に対し、免責的債務引受に基づく償還金を支出する。 1 出資金 216,109 2 償還金 2,171,797																					
ニホンジカ森林土壌保全対策指針策定事業費	9,500 (—) ⊖ 9,500	①②③④ 1 ニホンジカ森林土壌保全対策指針策定事業 (資一琵琶湖4) 9,500 急増したシカの食害による森林の表土流出や山腹崩壊等の状況に対処するため、被害状況に応じて森林を類型化し、植生および土壌保全の対策工法を体系化することにより、森林の公益的機能の確保や琵琶湖への負荷低減を図る。																					
林野関係公共事業	3,218,500 (2,452,873) 国 1,568,100 分 3,750 起 1,465,400 ⊖ 181,250	森林・林業関連の公共事業を実施する。 1 補助公共事業 <table border="1" data-bbox="679 1301 1433 1592"> <thead> <tr> <th>事業名</th> <th>箇所数等</th> <th>予算額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>補助造林事業</td> <td>1,791ha</td> <td>673,300</td> </tr> <tr> <td>補助林道事業</td> <td>4路線</td> <td>144,500</td> </tr> <tr> <td>補助治山事業</td> <td>59箇所</td> <td>2,343,500</td> </tr> </tbody> </table> 2 単独公共事業 <table border="1" data-bbox="679 1738 1433 1957"> <thead> <tr> <th>事業名</th> <th>箇所数等</th> <th>予算額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>単独林道事業</td> <td>5路線</td> <td>2,100</td> </tr> <tr> <td>単独治山事業</td> <td>18箇所</td> <td>55,100</td> </tr> </tbody> </table>	事業名	箇所数等	予算額	補助造林事業	1,791ha	673,300	補助林道事業	4路線	144,500	補助治山事業	59箇所	2,343,500	事業名	箇所数等	予算額	単独林道事業	5路線	2,100	単独治山事業	18箇所	55,100
事業名	箇所数等	予算額																					
補助造林事業	1,791ha	673,300																					
補助林道事業	4路線	144,500																					
補助治山事業	59箇所	2,343,500																					
事業名	箇所数等	予算額																					
単独林道事業	5路線	2,100																					
単独治山事業	18箇所	55,100																					

事業名	当初予算額 (前年度予算額)	説明
<p>【自然環境保全課】</p> <p>自然環境保全推進費</p>	<p>41,331 (88,630)</p> <p>国 4,500</p> <p>繰 7,900</p> <p>○ 28,931</p>	<p>「ふるさと滋賀の野生動植物との共生に関する条例」に基づき、希少野生動植物の保護やその生息・生育環境の保護を図るとともに、外来種の防除対策を推進し、生物多様性の保全に向けた総合的な対策を推進する。</p> <p>1 野生生物保全対策事業 18,927</p> <p>(1) 生物多様性地域戦略策定事業 4,500 生物多様性国家戦略 2012-2020 や生物多様性基本法に基づき、生物多様性に関する保全および持続的な利用に関する総合的な計画づくりを進めるため、生態系サービスについての調査やタウンミーティングを開催し、生物多様性地域戦略を策定する。</p> <p>(2) 県内生物多様性の調査等の実施 3,627 「滋賀県で大切にすべき野生生物（滋賀県版レッドデータブック 2015年版）」作成に必要な調査等を行う。</p> <p>(3) 生物多様性普及推進事業 10,800 現場での体験を重視した生物多様性を保全するための普及啓発を行う。</p> <p>重 2 ラムサールびわっこ大使事業 1,556 県内小学生の中から「ラムサールびわっこ大使」を募集し、環境に関する国際会議において発表の機会を経験させることにより、環境保全活動の核となる次世代のリーダーを育成する。</p> <p>新重 3 侵略的外来水生植物徹底駆除事業（資一琵琶湖6） 10,000 「オオバナミズキンバイ」等の外来水生植物は、琵琶湖の生態系への悪影響などを引き起こすことが懸念されることから、オオバナミズキンバイ等の侵略的外来水生植物の徹底的な駆除を行う。</p> <p>4 巨樹・巨木の森整備事業 4,000 巨樹・巨木の森を水源地域として責任をもって保存するために実施される保全活動、周辺整備等に対し経費の支援を行う。</p> <p>新 5 外来生物防除対策事業（資一琵琶湖6） 3,900 外来生物についての普及啓発を行うとともに、県民やNPO法人、市町などの多様な主体による外来種の監視と駆除活動を支援し、外来種の拡大を阻止する。</p>

事業名	当初予算額 (前年度予算額)	説明
自然公園等管理費	<p>159,609 (97,344)</p> <p>国 6,030</p> <p>使 31</p> <p>⊖ 153,548</p>	<p>自然公園施設等の維持管理や整備等を行う。</p> <p>1 自然公園施設等整備事業 3,400 特別保護地区を含む伊吹山のお花畑等においては、利用者による踏みつけ、採草等が行われなくなったことによる植生遷移の進行、外来種の侵入等により優れた自然景観への影響が生じていることから、自然再生のための所要の整備を図る。</p> <p>② 鈴鹿生態系維持回復事業（資一琵琶4） 10,000 鈴鹿国定公園内の北部域では、ニホンジカの食害の影響により貴重種が衰退し、嗜好性の低い植物のみが残る等、自然生態系への脅威となり、生物多様性が劣化する原因となっていることから、貴重種保全対策と有害鳥獣の捕獲を併せた効果的な対応策を実施する。</p> <p>3 自然公園等管理事業 38,900 乙女ヶ池園地のシンボルとなっている太鼓橋の老朽化が進んでいることから、高欄等の再整備を行う。</p> <p>4 自然観察施設等管理事業 67,940 滋賀県立朽木いきものふれあいの里センターについて、平成21年12月に策定された「外郭団体および公の施設見直し計画」に基づき、施設を廃止し、撤去する。</p>
鳥獣対策費	<p>8,756 (22,273)</p> <p>⊖ 8,756</p>	<p>特定鳥獣保護管理計画に基づき、有害鳥獣対策を総合的に推進し、農林水産業被害等の軽減を図る。</p> <p>1 獣害対策担い手育成事業 3,292 狩猟者の銃離れが進むことにより、捕獲に従事する射撃技術者の確保が困難となることから、効果的な捕獲を行うための射撃技能向上のための射撃技能講習会への助成等を行い、獣害対策の技術者を育成する。</p>

事業名	当初予算額 (前年度予算額)	説明																																							
<p>【流域下水道事業特別会計】</p> <p>流域下水道建設事業費</p>	<p>7,972,966 (5,669,422)</p> <p>国 4,283,409</p> <p>分 1,626,495</p> <p>線 10,158</p> <p>諸 266,004</p> <p>起 1,786,900</p>	<p>生活環境の改善と公共用水域の水質保全を図るため、流域下水道建設事業を推進する。</p> <table border="1" data-bbox="659 616 1473 1435"> <thead> <tr> <th colspan="2">主な工事箇所</th> <th>予算額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="2">湖南中部処理区</td> <td>2,831,735</td> </tr> <tr> <td>処理場</td> <td>水処理設備改築更新工事 汚泥焼却施設改築更新工事</td> <td></td> </tr> <tr> <td>管渠</td> <td>管渠改築工事（湖南幹線）</td> <td></td> </tr> <tr> <td>ポンプ場</td> <td>守山ポンプ場等改築更新工事</td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="2">湖西処理区</td> <td>1,361,773</td> </tr> <tr> <td>処理場</td> <td>燃料化施設更新工事 水処理設備改築更新工事</td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="2">東北部処理区</td> <td>3,278,295</td> </tr> <tr> <td>処理場</td> <td>水処理・汚泥処理施設増設工事</td> <td></td> </tr> <tr> <td>管渠</td> <td>管渠築造工事（愛東東幹線、湖東幹線、木之本西幹線）</td> <td></td> </tr> <tr> <td>ポンプ場</td> <td>姉川ポンプ場建設工事</td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="2">高島処理区</td> <td>330,200</td> </tr> <tr> <td>処理場</td> <td>水処理・汚泥処理施設増設工事 MICS前処理施設建設工事</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	主な工事箇所		予算額	湖南中部処理区		2,831,735	処理場	水処理設備改築更新工事 汚泥焼却施設改築更新工事		管渠	管渠改築工事（湖南幹線）		ポンプ場	守山ポンプ場等改築更新工事		湖西処理区		1,361,773	処理場	燃料化施設更新工事 水処理設備改築更新工事		東北部処理区		3,278,295	処理場	水処理・汚泥処理施設増設工事		管渠	管渠築造工事（愛東東幹線、湖東幹線、木之本西幹線）		ポンプ場	姉川ポンプ場建設工事		高島処理区		330,200	処理場	水処理・汚泥処理施設増設工事 MICS前処理施設建設工事	
主な工事箇所		予算額																																							
湖南中部処理区		2,831,735																																							
処理場	水処理設備改築更新工事 汚泥焼却施設改築更新工事																																								
管渠	管渠改築工事（湖南幹線）																																								
ポンプ場	守山ポンプ場等改築更新工事																																								
湖西処理区		1,361,773																																							
処理場	燃料化施設更新工事 水処理設備改築更新工事																																								
東北部処理区		3,278,295																																							
処理場	水処理・汚泥処理施設増設工事																																								
管渠	管渠築造工事（愛東東幹線、湖東幹線、木之本西幹線）																																								
ポンプ場	姉川ポンプ場建設工事																																								
高島処理区		330,200																																							
処理場	水処理・汚泥処理施設増設工事 MICS前処理施設建設工事																																								
<p>総務管理費</p>	<p>128,287 (151,827)</p> <p>分 53,604</p> <p>線 74,229</p> <p>諸 454</p>	<p>消費税の納付等、琵琶湖流域下水道事業の管理を行う。</p> <p>① 1 不明水対策費（資一琵琶環7） 1,600</p> <p>終末処理場に流入する下水道不明水の原因究明や対策の実施に向けて、関連市町下水道担当職員と連携した「不明水対策検討会」を開催する。</p>																																							

事業名	当初予算額 (前年度予算額)	説明
湖南中部処理区管理費	3,815,246 (3,900,356) 分 3,324,095 使 908 財 1,782 繰 476,513 諸 11,948	湖南中部処理区の下水道施設を維持管理し、琵琶湖をはじめとする公共用水域の水質を保全し、県民の快適な住環境を実現する。 1 湖南中部処理区管理費 3,727,455
湖西処理区管理費	1,084,589 (936,512) 分 790,472 財 614 繰 160,406 諸 133,097	湖西処理区の下水道施設を維持管理し、琵琶湖をはじめとする公共用水域の水質を保全し、県民の快適な住環境を実現する。 1 湖西処理区管理費 1,079,319 (1) 大津市下水汚泥処理事務受託 133,056

事業名	当初予算額 (前年度予算額)	説明
<p>東北部処理区管理費</p>	<p>1,847,683 (1,589,450)</p> <p>分 1,447,943</p> <p>使 54</p> <p>財 779</p> <p>繰 398,101</p> <p>諸 806</p>	<p>東北部処理区の下水道施設を維持管理し、琵琶湖をはじめとする公共用水域の水質を保全し、県民の快適な住環境を実現する。</p> <p>1 東北部処理区管理費 1,847,683</p>
<p>高島処理区管理費</p>	<p>460,747 (432,124)</p> <p>分 416,261</p> <p>繰 42,869</p> <p>諸 1,617</p>	<p>高島処理区の下水道施設を維持管理し、琵琶湖をはじめとする公共用水域の水質を保全し、県民の快適な住環境を実現する。</p> <p>1 高島処理区管理費 460,747</p> <p>(1) 高島市下水汚泥処理事務受託 1,596</p>
<p>淡海環境プラザ管理 運営費</p>	<p>61,550 (60,444)</p> <p>分 36,212</p> <p>使 3,913</p> <p>繰 21,425</p>	<p>矢橋帰帆島の淡海環境プラザにおいて、技術の研究開発や普及促進支援、下水道管理技術支援、下水道の普及啓発等を行う。</p> <p>■ 1 滋賀県・湖南省汚水処理分野における技術協力プロジェクト 2,800</p> <p>湖南省への汚水処理技術援助を内容とする「JICA草の根技術協力事業」と連携し、水環境ビジネスに結びつけるための国内外への情報発信等を行う。</p>